

Canon

DR-P208 セットアップガイド

はじめにお読みください

このたびは、キヤノン imageFORMULA DR-P208 をお買い求めいただき、ありがとうございます。

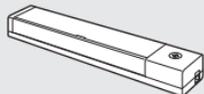
本書は、本製品のセットアップガイドです。本製品をお使いになる前に、必ずお読みください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

本製品を安全にお使いいただくための注意事項は、「安全にお使いいただくために」(P.14)に記載されています。お使いになる前に必ずお読みください。

STEP 1

付属品を確認する

不足品や損傷品がある場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。



スキャナー本体



USB ケーブル
Type A/Type B
(長さ: 1.0 m)



セットアップガイド
(本書)



保証書



セットアップディスク
(DVD-ROM)

- 付属品は予告なく変更されることがあります。
- 梱包箱および梱包材は本製品の保管や輸送の際に必要となりますので、捨てないで保管してください。

セットアップディスクの内容

本製品に付属のセットアップディスク (DVD-ROM) から、スキャナーを使用するために必要な次のソフトウェアをインストールします。

- CaptureOnTouch
本製品専用のスキャニングアプリケーションです。
- スキャナードライバー
本製品のスキャナードライバーです。

ユーザーマニュアル

セットアップディスクには、本製品の操作方法全般を説明したマニュアルが収録されています。Windows の場合は、ソフトウェアのインストール後、Windows スタートメニューの [Canon DR-P208] から開くことができます。

Mac の場合は、ソフトウェアのインストール後、下記に表示されます。
/Applications (アプリケーション)/DR-P208ユーザーマニュアル.app

バンドルソフトウェアについて

本製品に付属のセットアップディスクには以下のソフトウェアが含まれています。

- やさしく名刺ファイリングエントリー 3 (Windows のみ)
メディアドライブ株式会社製 日本語 OCR 機能付き名刺管理ソフトウェア
- やさしく名刺ファイリングエントリーをご使用の際は、付属の「もっとスキャナーを使いこなそう (やさしく名刺ファイリングエントリー アップグレード案内)」をよくお読みください。
- 本製品に関しては、メディアドライブ株式会社にお問い合わせください。

• Evernote

Evernote 社製マルチプラットフォーム対応文書ファイリングソフトウェア

- 本製品は、インストール時に必要となるファイルをインターネット経由でダウンロードする必要があります。詳細は「ソフトウェアのインストール」を参照してください。
- 本製品についての詳細は以下のWebページを参照してください。
<http://www.evernote.com/about/intl/jp/>
バンドルソフトウェアでスキャンするときは、本機のスキャナードライバーを開いてスキャン条件を設定してください。スキャナードライバーの開き方については、各バンドルソフトウェアに付属のマニュアルを参照してください。

クラウドサービスを利用するソフトウェアについて

本製品のバンドルソフトウェアの一部は、その機能の一部またはすべてを利用するために、クラウドサービスのアカウントの取得が必要となります。

ソフトウェア	利用するクラウドサービス
CaptureOnTouch 用 Google ドキュメントプラグイン	Google ドキュメント
CaptureOnTouch 用 Evernote プラグイン	Evernote
Evernote	Evernote

アカウントの取得には、利用規約への同意が求められます。詳しくは、各クラウドサービスの提供会社のホームページなどを参照してください。なお、上記のソフトウェアは、アカウントがなくてもインストールのみは可能です。

本書について

本書では、スキャナーに内蔵されているソフトウェア CaptureOnTouch Lite を使用したスキャン方法についてのみ説明します。

本製品に付属している他のソフトウェア (CaptureOnTouch、スキャナードライバー、その他のバンドルソフトウェア) については、同梱のセットアップディスクに収録されている『ユーザーマニュアル』を参照してください。

スキャナーを使用しないときは

スキャナーの給紙トレイを閉じるか、USB ケーブルを抜いてください。

USB ハブの使用について

本製品は、バスパワータイプの USB ハブを介してコンピューターに接続して使用することはできません。セルフパワータイプの USB ハブは使用できますが、動作を保証するものではありません。

Wi-Fi 送信機能

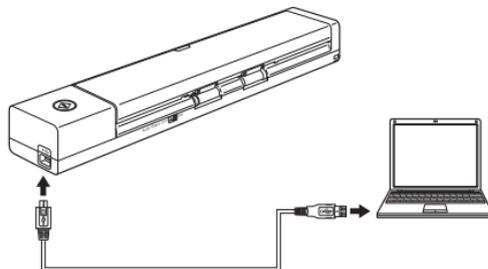
オプションの外付け Wi-Fi Unit WU10 を使用することにより直接スキャナから画像データをスマートフォン、タブレット PC 等に送信できます。

Wi-Fi は、Wi-Fi alliance の登録商標です。

電源について

本製品は、同梱の USB ケーブルから電源を取り、USB ケーブル 1 本によるバスパワー駆動でスキャンできます。

(スキャナーとの接続に使用するコンピューターの USB コネクタには、500mA / 5V の電源が供給されている必要があります。)



USB ケーブルについて

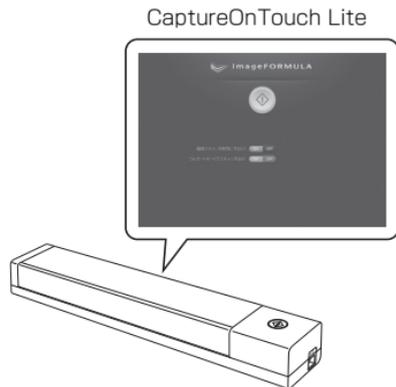
同梱の USB ケーブルは、本製品専用です。本製品以外の機器に使用しないでください。

また、本製品とコンピューターとの接続に、同梱の USB ケーブル以外のケーブルを使用すると、正常に動作しないことがあります。必ず同梱の USB ケーブルを使用してください。

本製品は、背面の Auto Start スイッチの切り替えにより次の 2 つの使い方ができます。

Auto Start スイッチ「ON」で使用する場合

スキャナー本体に内蔵のソフトウェアでスキャンする



本製品には CaptureOnTouch Lite が内蔵されています。したがってスキャナードライバーがインストールされていないコンピューターでもスキャンが可能です。スキャンした画像は、スキャナーを接続したコンピューターの任意の場所に保存できます。

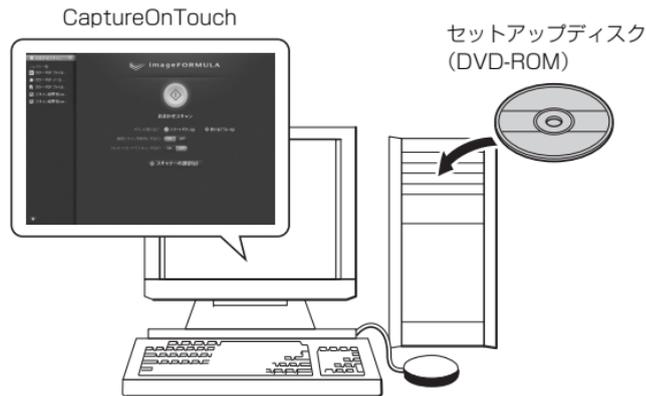
→ 5 ページ「CaptureOnTouch Lite でスキャンする」



スキャナーに内蔵されている CaptureOnTouch Lite のみを使用する場合は、ソフトウェアのインストールは不要です。

Auto Start スイッチ「OFF」で使用する場合

同梱のソフトウェアをインストールしてスキャンする



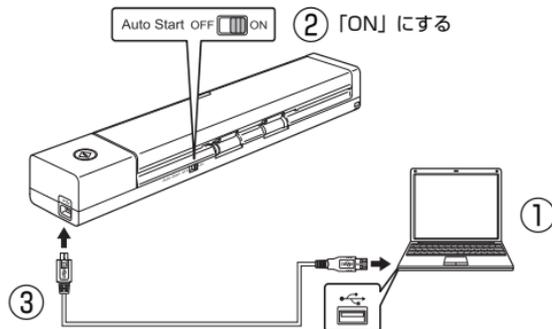
ソフトウェアセットアップディスクに収録されているスキャナードライバーをインストールすることで、同梱の「CaptureOnTouch」などのアプリケーションをご利用頂けます。

詳細は『ユーザーマニュアル』（同梱のセットアップディスクに収録）を参照してください。

STEP 2 スキャナーをコンピューターに接続する

接続時の注意

- アプリケーション（同梱の CaptureOnTouch など）で本製品を使用するときは、Auto Start スイッチは必ず「OFF」の位置にする必要があります。
- 以下の順番で接続しないと、コンピューターが起動できないことがありますので、注意してください。
- Auto Start スイッチの切り替えは、コンピューターに接続する前に行ってください。コンピューターに接続した後で Auto Start スイッチを切り替えると正常に動作しないことがあります。



- ① コンピューターの電源を入れます。
- ② スキャナーの Auto Start スイッチを「ON」の位置にセットします。
- ③ 付属の USB ケーブルで、スキャナーとコンピューターを接続します。

STEP 3

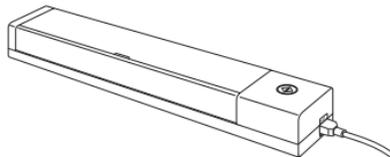
スキャナーの電源を入れる

注意事項

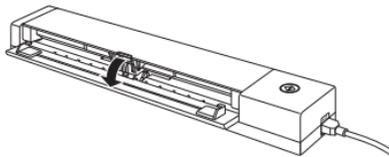
- USB ケーブルを接続して給紙トレイを開くと、スタートボタンがゆっくり点滅することがあります。点滅が終了して点灯に変わってからスキャナーを使用してください。
- CaptureOnTouch Lite のメイン画面が表示されるまでは、給紙トレイを閉じないでください。
- Windows XP をお使いの場合、スキャナーの電源を入れたときにコンピューターの再起動を求めるメッセージが表示されることがあります。[いいえ] をクリックしてそのまま使用を続けても問題ありません。

給紙トレイを開いてスキャナーの電源を入れます。

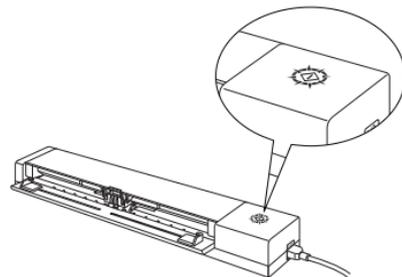
1



2



3



STEP 4

CaptureOnTouch Lite を起動する

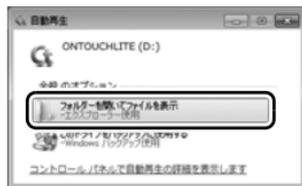
Windows

スキャナーの電源が入ると、本製品がストレージデバイスとしてコンピューターに認識され、[自動再生] 画面が表示されます。

[自動再生] 画面について

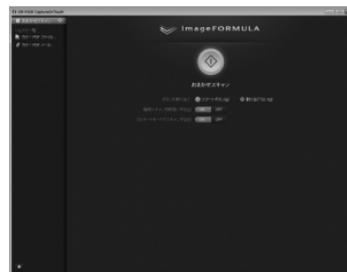
- お使いの環境によっては [自動再生] 画面が表示されないことがあります。Windows エクスプローラーなどで「ONTOUHLITE」と表示されているドライブを開き、ONTOUHL.exe を直接ダブルクリックして起動してください。
なお、OS によってはドライブ名「ONTOUHLITE」が表示されないことがあります。ONTOUHL.exe が存在するドライブを開いて直接起動してください。
- OS によっては、[自動再生] 画面に [CaptureOnTouch Lite] が表示されることがあります。この場合は [CaptureOnTouch Lite] をダブルクリックして CaptureOnTouch Lite を起動できます。

- 1** [フォルダーを開いてファイルを表示] をクリックします。



[ONTOUHLITE] フォルダーが開きます。

- 2** [ONTOUHL.exe] をダブルクリックします。



CaptureOnTouch Lite が起動し、メイン画面が表示されます。

Mac OS X

スキャナーの電源が入ると、本製品がストレージデバイスとして認識され、[ONTOUCHLITE] フォルダと [CaptureOnTouch Lite for Mac] フォルダがデスクトップに表示され、[CaptureOnTouch Lite for Mac] フォルダが開きます。



重要

CaptureOnTouch Lite を動作させるには、[CaptureOnTouch Lite for Mac] と [ONTOUCHLITE] の両方のフォルダがマウントされている必要があります。

1 [CaptureOnTouch Lite Launcher] アイコンをダブルクリックします。



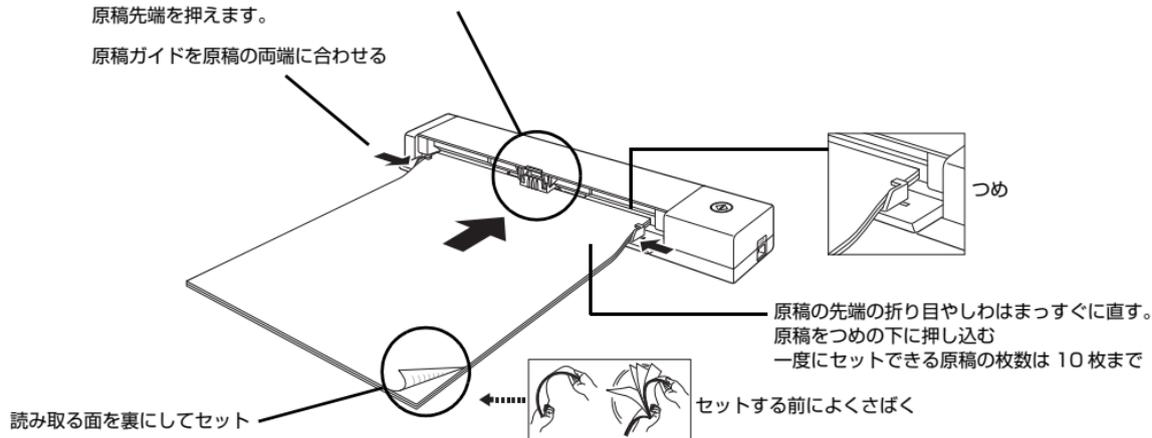
CaptureOnTouch Lite が起動し、メイン画面が表示されます。

STEP 5

原稿をセットする

原稿先端を給紙口にセットすると紙押えが下がり、
原稿先端を押えます。

原稿ガイドを原稿の両端に合わせる



スキャンできる原稿の条件

幅：50.8～216 mm (2～8.5")

長さ：70～356 mm (2.756～14")

厚さ：52～209 g/m² (0.06～0.22 mm)

原稿によっては、スキャンすると紙詰まりや故障の原因となることがあります。詳しくは『ユーザーマニュアル』の「第5章 原稿をセットする」(同梱のセットアップディスクに収録)を参照してください。

STEP 6

スキャン方法を設定する

- 1** スキャン条件を設定するときは、[フルオートモードでスキャンする]の[OFF]をクリックします。(→ 11 ページ)



本書では [OFF] でスキャンする方法を説明します。[ON]にしたときの操作については『ユーザーマニュアル』(同梱のセットアップディスクに収録)を参照してください。

- 2** スキャン条件を設定するときは、[フルオートモードでスキャンする]の[OFF]をクリックします。(→ 11 ページ)



スキャン条件を設定する

[フルオートモードでスキャンする] の [OFF] をクリックすると、[スキャナーの設定] ボタンが表示されます。[スキャナーの設定] ボタンをクリックすると、スキャン条件の設定項目が表示され、カラーモードや解像度など基本的なスキャン条件を設定できます。



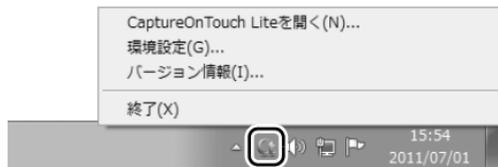
- ① 原稿をスキャンするモード (24ビットカラー、グレースケール、白黒) を指定します。カラーモードを自動判別してスキャンするときは [自動で検知する] を指定します。
- ② 原稿の用紙サイズを指定します。
- ③ スキャンの解像度を指定します。
- ④ 原稿のスキャンする面 (片面または両面) を指定します。[白紙をスキップする] を指定すると、原稿中の白紙ページを飛ばしてスキャンします。
- ⑤ スキャン画像の傾きを検知してまっすぐに補正します。
- ⑥ スキャン画像上の文字の向きを認識し、文字が正しい向きになるように画像を回転して保存します。
- ⑦ スキャン条件をより詳細に設定します。詳細は『ユーザーマニュアル』を参照してください。

重要

コンピューターのメモリーを大量に消費する条件でスキャンを行った場合、メモリー不足によりスキャンができなくなる場合があります。スキャン中にメモリー不足などのメッセージが表示されたときは、スキャンを中止し、スキャン条件を変更してからスキャンをやり直してください。

- 1** CaptureOnTouch Lite を終了します。
タスクバーまたはメニューバーの CaptureOnTouch Lite アイコンをクリックし、表示されるメニューの [終了] をクリックします。

Windows



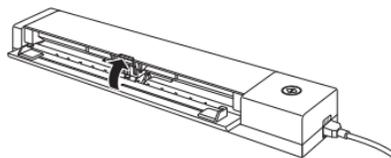
Mac OS X



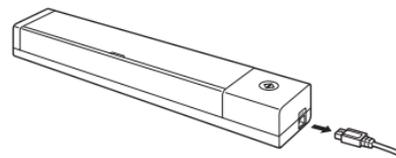
- 2** (Mac OS X の場合のみ)

[ONTOUCHLITE] フォルダーと [CaptureOnTouch Lite for Mac] フォルダーを【ごみ箱】にドラッグ & ドロップします。

- 3** 給紙トレイを閉じます。



- 4** USB ケーブルを抜きます。



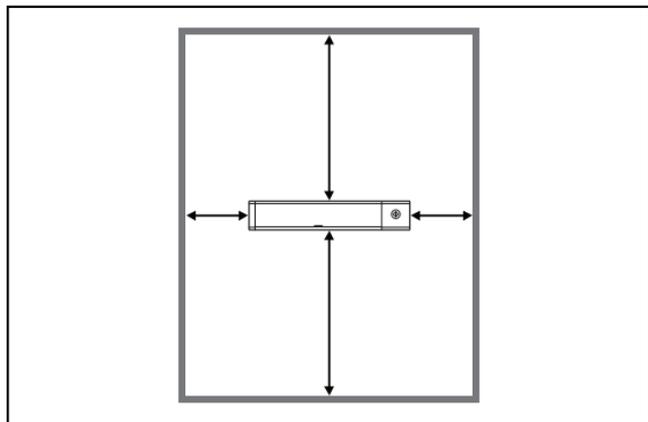
安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくため、以下の項目についての注意事項を必ずお読みください。

設置する場所について

本製品の性能は、設置されている環境によって影響を受けることがあります。設置する場所が、次の環境条件に合っていることを確認してください。

- 本製品の周りには操作、保守、換気のためのスペースを十分確保してください。



- 本製品後方に読み取った原稿を排紙するためのスペースを十分確保してください。
- 直射日光の当たらない場所でご使用ください。
- ほこりの多い場所は避けてください。ほこりは本体内部に悪影響を及ぼすことがあります。
- 水道の蛇口、湯沸器、加湿器など高温、多湿になる場所の近くや、アンモニアガス、シンナーなどが発生する場所は避けてください。
- 不安定な場所や、振動しやすい場所は避けてください。
- 温度が急激に変化する場所は避けてください。本体内部で結露が発生すると、品質低下の原因になります。以下の環境下でお使いください。
室温 10℃～32.5℃ (50°F～90.5°F)
湿度 25% (RH)～80% (RH)
- スピーカーやテレビ、ラジオなど磁気が発生する機器の近くは避けてください。

本製品の移動について

- 本製品を移動する場合は、本製品を落とさないように必ず両手でしっかり持ってください。
- 本製品を移動する場合は、USB ケーブルを、必ず外しておいてください。ケーブル類を付けたまま持ち運ぶと、無理な力が加わってコネクタが損傷することがあります。

日常の取り扱いについて



警告

本製品をお使いになるときは、次の警告をお守りください。これらは火災や感電の原因になります。

- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くには設置しないでください。
- 本製品の内部に、水や引火性溶剤（アルコール、シンナー、ベンジンなど）をこぼさないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- USB ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工しないでください。また、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げないでください。
- 濡れた手で USB ケーブルを抜き差ししないでください。
- USB ケーブルを結んだり、束ねたりしないでください。USB ケーブルは奥まで確実に差し込んでください。
- 付属の USB ケーブル以外は使用しないでください。
- 本製品を分解したり、改造しないでください。
- 本製品の近くでは可燃性のスプレーを使用しないでください。
- 清掃の際は電源を切り、USB ケーブルを抜いてください。
- USB ケーブルを抜くときは、必ずコネクタを持って抜いてください。USB ケーブルを引っ張ると、芯線の露出、断線などで、USB ケーブルが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
- 本製品の清掃には、水を含ませて固くしぼった布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。

- 異常音、発煙、発熱、異臭があったり、電源を入れても機械が動かないなどの異常が発生した場合は、直ちに給紙トレイを閉じて電源を切り、USB ケーブルを抜いてください。そして、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりして、強いショックを与えないでください。万一、本製品が破損した場合は、直ちに給紙トレイを閉じて電源を切り、USB ケーブルを抜いてください。そして、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 本製品を移動させる場合は、必ず給紙トレイを閉じて電源を切り、USB ケーブルを抜いてください。



注意

- ぐらついた台の上や傾いたところなどの不安定な場所や、振動の多い場所には設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 本製品の上には、クリップ、ステイブルの針、ネックレスなどの金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ると火災や感電の原因になることがあります。万一、これらが本製品の中に入ってしまった場合は、直ちに給紙トレイを閉じて電源を切り、USB ケーブルを抜いてください。そしてお買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 本製品の上には物を載せないでください。置いたものが倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。

- いつでも USB ケーブルが抜けるように、USB ケーブルの周りには物を置かないでください。非常時に USB ケーブルが抜けなくなります。
- 長時間ご使用にならないときは、安全のため、必ず USB ケーブルを抜いてください。
- 本製品を操作するときは、ゆったりとした服装を避け、装飾品など動作中の本製品に引っ掛かりそうなものを身につけないでください。本製品に巻き込まれてけがの原因になることがあります。特にネクタイや長い髪などご注意ください。万一、巻き込まれた場合は、直ちに電源を切って機械を停止してください。
- 原稿をセットするときや、詰まった紙を取り除くときは、慎重に扱ってください。紙の端で手を切るなど、思わぬけがをすることがあります。

廃棄する場合について

- 本製品を廃棄するときは、必ず法律およびその地域の条例に従って廃棄するか、お買い求めの販売店にご相談ください。

本製品を修理のために送付するときは

- 本製品の修理を依頼するときは、指定された送付先に本製品をお送りいただく必要があります。本製品の送付には、製品が入っていた梱包箱をご利用ください。また、梱包箱に入れるときに、本製品を梱包材でしっかりと固定していただくようお願いいたします。

■ この商品には保証書がついています

保証書は、お買い上げ販売店でお渡しします。お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みになり大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。



注意

消耗品（分離パッド）については、保証期間内であっても保証の対象とはなりません。

■ 修理サービスのご相談

修理サービスのご相談は、お買い上げの販売店または次ページの表に記載されているサービス窓口へご相談ください。

■ 修理を依頼される前に

「お問い合わせの多いトラブル」(P.21) にそって故障かどうかをお確かめください。それでも直らない場合は、直ちに USB コネクタを USB ポートから抜き、修理をご依頼ください。

■ 修理を依頼されるときに、ご連絡いただきたいこと

- お客様のお名前
- ご住所、お電話番号
- 商品の品番
- 故障の内容（できるだけ詳しく）

■ 本製品を修理のために送付するときのお願い

本製品の修理を依頼するときは、「修理受付窓口」に記載されている修理窓口にお問い合わせの上、指定されたサービスセンターに本製品をお送りいただく必要があります。本製品の送付には、製品が入っていた梱包箱をご利用ください。また、梱包箱に入れるときに、本製品を梱包材でしっかり固定していただくようお願いいたします。

■ 補修用性能部品について

保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後 5 年間です。（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

修理受付窓口

保証内容や修理についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店または、下記のキヤノンサービスセンターへお問い合わせください。

※印のサービスセンターでは、郵送・宅配による修理品もお取扱いを致しております。



お願い

本製品のお取扱い方法のお問い合わせは、必ず販売店または「お客様相談センター」あてにご連絡ください。営業日は土日祝日以外に年末年始、弊社休業日は休ませていただきます。

拠点	電話番号	受付時間	営業日
	所在地		
北海道地区 (※サービスセンター札幌)	TEL 011-207-2411 〒0600003 北海道札幌市中央区北3条西4-1-1 日本生命札幌ビル 高層棟 1F	9:00 ~ 17:30	土日祝以外
東北地区 (※サービスセンター仙台)	TEL 022-217-3210 〒9808560 宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビルディング 1F	9:00 ~ 17:30	土日祝以外
関東・信越地区 (サービスセンター上野)	TEL 03-3837-2961 〒1100005 東京都台東区上野1-1-12 信井ビル 1F	10:00 ~ 18:00	日祝以外
(サービスセンター新宿)	TEL 03-3348-4725 〒1630401 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル 1F	10:00 ~ 18:00	日祝以外
(サービスセンター横浜)	TEL 045-453-2247 〒2210056 神奈川県横浜市神奈川区金港町2-6 横浜プラザビル 9F	9:00 ~ 17:30	土日祝以外

拠点	電話番号	受付時間	営業日
	所在地		
東日本修理センター	TEL 043-211-9032	9:00 ~ 17:30	土日祝以外
	〒2618711 千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-2 キヤノンMJ 幕張事業所 1F		
※キヤノンテクニカルセンター (郵送・宅配のみ)	TEL 0297-35-5000	9:00 ~ 17:30	土日祝以外
	〒3060605 茨城県坂東市馬立(マタテ)1234 F7棟 3F		
中部・北陸地区 (※サービスセンター名古屋)	TEL 052-209-6000	10:00 ~ 18:00	日祝以外
	〒4600003 愛知県名古屋市中区錦1-11-11 名古屋インターシティ 2F		
近畿地区 (※サービスセンター大阪中之島)	TEL 06-6459-2565	9:00 ~ 17:30	土日祝以外
	〒5300005 大阪府大阪市北区中之島6-1-21 キヤノンビジネスサポート中之島ビル 2F		
中国・四国地区 (サービスセンター広島)	TEL 082-240-6712	9:00 ~ 17:30	土日祝以外
	〒7300051 広島県広島市中区大手町3-7-5 広島パークビルディング 1F		
九州地区 (※サービスセンター福岡)	TEL 092-281-1400	9:00 ~ 17:30	土日祝以外
	〒8120024 福岡県福岡市博多区綱場町4-1 福岡 RD ビル 1F		

2012年5月10日 上記の内容は、都合により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

サービス&サポートのご案内

お客様相談センター

取扱い方法および修理に関するご相談は、お買い上げ頂いた販売店または下記の窓口にご相談ください。

お客様相談センター 全国共通電話番号



050-555-90072

受付時間： <平日> 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00
(土日祝日と年末年始、弊社休業日は休ませていただきます。)

- 上記番号は 050 から始まる IP 電話（株式会社エヌ・ティ・ティエムイー（NTT-ME）の XePhion Call Direct）を利用しています。NTT の固定電話（一般回線）から地域・時間帯にかかわらず同一通話料金（10.4 円 / 3 分）でご利用になれます。
- 携帯電話・PHS をご利用の場合、ご契約先携帯電話事業者の定める通話料金となります。詳しくはご契約の携帯電話事業者にお問い合わせください。尚、一部の PHS からはご利用いただけませんのでご了承願います。
- お客さまが 050 から始まる IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。IP 電話からのご利用は、IP 電話事業者間の接続状況によります。NTT-ME の XePhion Call Direct の上記番号との通話（接続）可否については、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。IP 電話からつながらない場合の事象（話中音、アナウンス、ブザー音など）はプロバイダーによって異なります。また、IP 電話の相互通話であっても上記番号との通話料金はプロバ

イダーによって異なります。詳しくはご契約のプロバイダーにお問い合わせください。

- 上記番号におかけになってもつながらない場合は、NTT の固定電話（一般回線）からおかけいただくか、043-211-9156 におかけくださいますようお願いいたします。
- お客様相談センターの詳細につきましてはキャノンホームページ (<http://cweb.canon.jp/e-support/rc/>) をご参照ください、

消耗品の入手方法

- 消耗品はお買い上げ頂いた販売店、お近くのキャノン製品取扱店およびキャノンマーケティングジャパン（株）販売窓口にてご購入ください。尚、ご不明な場合はお客様相談センターにご相談ください。

キャノンホームページ <http://canon.jp/>

- <http://canon.jp/support> では、製品情報、最新ドライバーのダウンロード、QA 検索などの情報が掲載されています。是非ご利用ください。
- ホームページのレイアウトは、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
- 通信料はおお客様のご負担になります。

保守サービスのご案内

- ご購入製品をいつまでもベストの状態でご使用いただくためにこのたびはドキュメントスキャナーをご購入いただき誠にありがとうございます。さて、毎日ご愛用いただくドキュメントスキャナーの無償修理保証期間経過後の保守サービスとして「キヤノン保守契約制度」を用意しています。当制度はキヤノン製品を、いつも最高の状態で快適に、ご使用いただけますように充実した内容となっており、キヤノン認定の「サービスエンジニア」が責任をもって機能の維持・管理等、万全の処置を行ないます。お客様と、キヤノンをしっかりとつなぐ保守サービスで、キヤノン製品を末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

キヤノン保守契約制度とは

ご購入後、定められた無償修理保証期間中に万一発生したトラブルは無償でサービスを実施します。保守契約制度とは、この無償修理保証期間の経過後の保守サービスを所定の料金で実施するサービスです。（製品により無償修理保証期間が異なります。また一部無償修理保証期間を設けていない製品もあります。）

- 精密機器だからこそ保守契約が必要です
ご購入いただきました機器は精密機器です。万一、思いがけないトラブルが発生した場合、時間的なロスだけでなく、予期せぬ出費が発生します。そこで、トラブルが起こってからではなく、事前に一定の料金をお支払いいただくことで、ご愛用の機器の修理に備えるのがキヤノンの保守契約制度です。

キヤノン保守契約制度のメリット

- 都度の修理料金は不要
保守契約料金には、訪問料、技術料、部品代が含まれています。万一のトラブル時も予期せぬ出費が発生することがありません。
- 保守点検の実施
お客様のご要望により、機器の保守点検を追加できます。（別途、有料となります。）
※天災、火災、第三者の改造等に起因するトラブルは除きます。
※消耗品およびキヤノン指定の部品は対象外となります。

購入時契約のおすすめ

ご愛用品を安心してお使いいただく為に、保守契約に加入をお勧めいたします。また、ご購入時に加入いただきますと、手続きなどの手間は一度ですみ便利です。
キヤノン保守契約に関するお申し込み、お問い合わせはお買い上げの販売店もしくはキヤノンマーケティングジャパン（株）営業所までお願いします。

お問い合わせの多いトラブル

ここでは、お問い合わせの多いトラブルについて、その対処方法を説明しています。

問題が解決しないときは、お買い求めの販売店または 18 ページに記載されているサービス窓口にご相談ください。

Q1. 電源が入らない。

- A1. (1) 給紙トレイを閉じているときは、スキャナーの電源はオフになります。給紙トレイを開くと自動的に電源が入ります。
- (2) USB ハブを経由してスキャナーとコンピューターを接続している場合は、USB ハブを取り外し、スキャナーとコンピューターを直接接続してください。

Q2. スキャナーが認識されない。

- A2. (1) スキャナーとコンピューターが USB ケーブルで正しく接続されていることを確認してください。
- (2) スキャナーの電源が入っていることを確認してください。この前の「Q1. 電源が入らない」も参照してください。
- (3) コンピューターの USB インタフェースがスキャナーに対応していない可能性があります。本製品は、すべての USB インタフェースでの動作を保証していません。
- (4) 付属の USB ケーブルでスキャナーとコンピューターを接続していることを確認してください。市販の USB ケーブルによっては、スキャナーに対応していないことがあります。

- (5) USB ハブを経由してスキャナーとコンピューターを接続している場合は、USB ハブを取り外し、スキャナーとコンピューターを直接接続してください。
- (6) スキャナー背面の Auto Start スイッチの位置が「ON」になっているときは、スキャナー内蔵の CaptureOnTouch Lite でしかスキャンできません。この場合、コンピューターのアプリケーションからスキャンすることはできません。
- (7) Windows で使用しているときは、デバイスマネージャを開いて、本製品の表示に「?」、「!」、「×」マークが表示されているときは、デバイスマネージャ上で本製品を削除し、スキャナードライバーを再インストールしてください。
-

-
- Q3. 原稿が斜めに給紙される（スキャン画像が斜めになる）。
- A3. (1) 一度にセットする原稿の枚数を減らしてスキャンし直してください。
- (2) 原稿ガイドをできるだけ原稿にぴったりと合わせて、まっすぐ給紙されるように原稿をセットしてください。
- (3) スキャナードライバーの設定で「傾きを自動で補正する」（または「斜行補正する」）を有効にしてください。
- (4) すでに大量の枚数をスキャンしている場合は、分離パッドを清掃してください。清掃についてはユーザーマニュアル「第 10 章 読み取りガラスとローラーの清掃」を参照してください。交換についてはユーザーマニュアル「第 11 章 分離パッドの取り外し／取り付け」を参照してください。
- (5) 分離パッドがしっかり取り付けられているかどうかを確認してください。
- (6) スキャナーの構造上、完全にまっすぐにはスキャンできないことがあります。

-
- Q4. CaptureOnTouch Lite が起動しない。
- A4. (1) スキャナー背面の Auto Start スイッチの位置が「OFF」になっていると、スキャナー内蔵の CaptureOnTouch Lite を起動できません。いったん給紙トレイを閉じてスキャナーの電源をオフにし、Auto Start スイッチを「ON」に切り替えてください。
- (2) セキュリティソフトによって USB デバイスへのアクセスが禁止されている場合、CaptureOnTouch Lite が使用できないことがあります。

-
- Q5. スキャナーを接続すると「自動再生」画面が表示され、CaptureOnTouch でのスキャンができない。
- A5. スキャナー背面の Auto Start スイッチの位置が「ON」になっているときは、スキャナー内蔵の CaptureOnTouch Lite でしかスキャンできません。いったん給紙トレイを閉じてスキャナーの電源をオフにし、Auto Start スイッチを「OFF」に切り替えてください。
-
- Q6. スキャナードライバーで設定したとおりにスキャンされない。
- A6. CaptureOnTouch で登録したジョブを使用してスキャンした場合、スキャナードライバーの設定よりもジョブの設定が優先されます。ジョブの設定を変更するか、スキャン条件に合わせて新しいジョブを作成してください。
-
- Q7. スキャン画像に白線 / すじが発生する。
- A7. 読み取りガラス（表面と裏面の両方とも）やローラーを清掃してください。糊や修正液など粘着性のある汚れを清掃するときは、線の現れる場所をやや強めに拭いてみてください。清掃についてはユーザーマニュアル「第 10 章 日常のお手入れ」を参照してください。清掃後も問題が解決しない場合は、内部ガラスにキズが付いている可能性があります。お買い上げの販売店または担当サービス窓口にお問い合わせください。
-

-
- Q8. ページが抜ける（足りない）。
- A8. スキャナードライバーの「読み取り面」の設定が「白紙をスキップする」に設定されていると、黒い部分の少ない原稿が意図せず削除（スキップ）されることがあります。「白紙スキップのしやすさ」の値を小さくする（ユーザーマニュアル「第9章 目的別にスキャンする」「こんなときは」「両面原稿の中にある白紙ページの画像を削除したい」）か、「読み取り面」を片面や両面など他の設定にしてください。原稿の重送が原因でページが抜ける場合の対処については、「Q9. 原稿が詰まる（または重送する）」を参照してください。
-
- Q9. 原稿が詰まる（または重送する）。
- A9. (1) 分離パッドが正しく取り付けられているかを確認し、必要に応じて清掃してください。清掃と交換についてはユーザーマニュアル「第11章 分離パッドの取り外し/取り付け」を参照してください。
- (2) 原稿が静電気などにより密着すると正常にスキャンできません。よくさばいてからセットしてください。
-

-
- Q10. 複数ページのスキャン画像を1つのファイルに保存できない。
- A10. CaptureOnTouch Lite および CaptureOnTouch で保存できる画像ファイルは、ファイル形式によって複数ページの画像を1つのファイルに保存できるものとできないものがあります。
- ・ BMP、JPEG：常に1ページにつき1つの画像ファイルに保存します。
 - ・ PPTX：常に複数ページを1つのファイルに保存します。
 - ・ TIFF、PDF：アプリケーションの設定によって、複数ページを1つのファイルに保存することができます。
- 設定方法については、ユーザーマニュアル第7章の「ファイル形式について」を参照してください。
-
- Q11. セットした原稿はすべてスキャンされたのに、スキャン画像がアプリケーションに表示されない
- A11. スキャナードライバーの設定画面で、給紙方法を「パネルで給紙」または「自動給紙」に設定しているときは、すべての原稿の給紙が終わってもスキャン動作が終了せず、原稿の追加を待機する状態になります。スキャンパネルの「ストップ」ボタン（Windows）または「完了」ボタン（Mac）をクリックすると、スキャン動作が終了し、スキャン画像がアプリケーションに送られます。
-

Q12. スキャン中にメモリー不足になり、スキャンできなくなった。

A12. コンピューターのメモリーを大量に使用するようなスキャン条件では、メモリー不足によりスキャンができなくなる場合があります。コンピューターに搭載されているメモリー容量によりますが、下記の条件が重なるに従ってメモリー不足になる可能性が高くなります。

- ・ [カラーモード] を [24 ビットカラー] にする
- ・ [用紙サイズ] で大きな用紙サイズ (リーガルなど) を指定する。または [最大サイズ] にする
- ・ [解像度] で高い解像度 (600dpi など) を指定する

スキャン中にメモリー不足などのメッセージが表示されたときは、アプリケーションを終了させ、スキャン条件を変更 (たとえば、解像度を低くする、用紙サイズを小さくするなど) してからスキャンをやり直してください。また、[モアレ除去] や [裏写り / 地色除去] をオンにしている場合は、これらの設定値をオフにすることでメモリーの使用量を抑えることができます。

Q13. 給紙時に異音がある。

A13. 原稿の紙の質によっては、給紙時に異音が発生しますが、故障ではありません。

より詳しい情報

ユーザーマニュアル（電子マニュアル）



スキャナーの取扱説明書です。セットアップディスクに収録されています。セットアップディスクからコンピューターにインストールされます。Windows の場合、ユーザーマニュアルは、Windows スタートメニューの [Canon DR-P208] から表示することができます。Mac の場合は、下記から表示することができます。

/Applications (アプリケーション)/DR-P208 ユーザーマニュアル.app

ヘルプ (CaptureOnTouch、スキャナードライバー)



CaptureOnTouch およびスキャナードライバーには、設定項目についての詳細を説明したヘルプが用意されています。

CaptureOnTouch のヘルプは、タスクバー（またはメニューバー）の CaptureOnTouch アイコンをクリックし、表示されるメニューの [ヘルプ] をクリックすると開くことができます。

スキャナードライバーのヘルプは、スキャナードライバーの設定画面上の [ヘルプ] ボタンをクリックして参照できます。

国際エネルギースタープログラムについて



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品に適合していません。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成しましたが、運用した結果の影響につきましては、前項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

複製についてのご注意

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券およびパスポート、または公共団体や民間団体発行の免許証、許可書、公文書、私文書などの複製は違法となり、処罰の対象となります。
- 書籍、絵画、版画、地図、図面などの著作物の複製は、自己の使用以外の目的でお使いになることは禁じられていますのでご注意ください。

商標および登録商標について

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。
- imageFORMULA は、キヤノン電子株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、PowerPoint および SharePoint は、米国マイクロソフト社の米国および他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- Macintosh および Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ISIS は、EMC Corporation. の米国における商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。なお、本文中にはTM、[®]マークは明記していません。

免責事項

本製品を用いて読み取る原稿、または読み取った画像イメージの保管や管理についてはお客様の責任で行ってください。

また、読み取った原稿を破棄する場合は、必ず、読み取り画像イメージをしっかりと精査し、欠落のないことを確認した上でお客様の責任において行ってください。

なお、当社が本製品に対して行う保証は、いかなる場合においても本製品の代金としてお客様が支払った金額を超えることはありません。予め、ご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6 CANON **S**TOWER



CE-IJ-889

PUB.CE-IJ-889

xxxxxxx

© CANON ELECTRONICS INC. 2012

PRINTED IN JAPAN